

カリキュラム区分		2カリ		シラバス区分		学部生		
科目区分	科目コード	履修時期		開講学科	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位
		学年	学期					
専門科目	447	4年	前期	臨床検査学科	必修	医学検査診断学Ⅰ Clinical PathophysiologyⅠ	90	3
担当教員								
竹内 一人	美間 健彦	高田 智世		石田 也寸志		岡村 法宜		
関連するDPキーワード（看護学科）								
	① 幅広い視野と豊かな感性を身につけ、人々の権利や意思を尊重した倫理的な看護が実践できる。							
	② 他者との関係性を成立・発展させるためのコミュニケーション能力を身につけている。							
	③ 地域で生活する複雑・多様な対象を、専門的知識に基づき総合的に理解するための基礎的能力を身につけている。							
	④ 看護の対象が、その人らしく生きられるように、科学的根拠に基づいた看護が実践できる能力を身につけている。							
	⑤ 地域社会及び保健・医療・福祉分野における多職種と連携・協働し、看護職の役割を拡大できる基礎的能力を身につけている。							
	⑥ 看護専門職として、主体的・創造的に継続学習に取り組む能力を身につけている。							
	⑦ グローバルな視点で看護実践を科学的に探究し、看護を発展させる基礎的能力を身につけている。							
関連するDPキーワード（臨床検査学科）								
	① 幅広い知識・教養をもとに、医学検査の対象となる人を総合的に理解し、その人の権利や意思を尊重することができる。							
	○ ② 医学的に必要な専門知識・技術を備え、検査データを総合的に解析する力を身につけている。							
	○ ③ 多職種間で連携・協働しながら医学検査の専門家として貢献できる力を身につけている。							
	④ 医学検査とそれぞれに関連した幅広い分野の発展・向上のために、自らの能力を高める自己教育力を身につけている。							
	○ ⑤ 科学的思考力に基づき、医学検査の進歩・発展に対応できる学究的態度を身につけている。							
	⑥ 医学検査を通して、社会の多様性に合わせた貢献ができる基礎的能力を身につけている。							
授業目的								
臨床検査技師自身が検査値の意味や病気について熟知して検査データに付加価値をつけるために、Reversed Clinico-Pathological Conference (R-CPC)の形式を用い、学生自身が提示された症例について検討・発表・討議を行い、教員の解説を通して、各専門科目で修得した知識を基に実地の症例で様々な分野の検査データを総合的に解析する能力を身につける。								
到達目標（授業目標）								
①血液・腫瘍疾患、画像診断について理解し説明できる。								
②感染症疾患について理解し説明できる。								
③疾患の遺伝子診断について理解し説明できる。								
④小児疾患の検査データの解釈について理解し説明できる。								
⑤生理機能検査による疾患の診断について理解し説明できる。								
授業計画（項目・内容と方法・担当者）								

授業概要	1回～10回：血液・腫瘍疾患、画像診断・Reversed CPC形式での講義を行う。・竹内 一人 11回～19回：感染症疾患・Reversed CPC形式での講義を行う。・美間 健彦 20回～28回：遺伝子診断・Reversed CPC形式での講義を行う。・高田 智世 29回～36回：小児疾患・Reversed CPC形式での講義を行う。・石田 也寸志 37回～45回：生理機能検査診断・Reversed CPC形式での講義を行う。・岡村 法宜

成績評価方法及び基準
------------

竹内担当分野 20% (レポート 20%)  
 美間担当分野 20% (レポート 20%)  
 高田担当分野 20% (試験 20%)  
 石田担当分野 20% (レポート 20%)  
 岡村担当分野 20% (レポート 15%、授業時の発表 5%)  
 評価は100点満点とし合計60点以上を合格とする。

教科書	講義時に資料を配付する。
-----	--------------

参考図書等	必要に応じて別途各教員より紹介する。
-------	--------------------

授業時間外の学習について (授業準備のための指示)
---------------------------

高田担当部分：事前に予習課題を出すことがあります。  
 岡村担当部分：事前に資料を配付します。資料に目を通してから授業に臨んでください。授業後はレポート作成を通して復習してください。

関連科目
------

前科目	412	臨床血液学		臨床化学Ⅰ・Ⅱ	422	遺伝子検査学		臨床微生物学Ⅰ・Ⅱ		生理機能検査学Ⅰ・Ⅱ
後科目										

実務家教員
-------

医師 (医療機関)	竹内 一人	石田 也寸志				
臨床検査技師 (医療機関)	高田 智世					

備考

講義の順番は変更になる可能性がある（別途周知する）。